

今の特集

TOPICS & 連載

レンズヒーターガイド **機能と使い方を知る**
★木星の四大衛星・相互の現象

☆好評連載 **星雲星団撮影入門**

☆巻頭グラビア「**月のある絶景**」

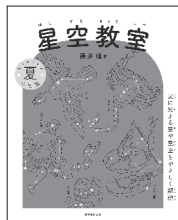
- ◆今月の星空 / 今月の天体観測 ◆アストロニュース
- ◆月のある絶景 ◆天文学コンサイス ◆読者の天体写真
- ◆観測ガイド 他

天文ガイドホームページ

<https://www.seibundo-shinkosha.net/tenmon/>

書籍のご案内

星空教室 夏の星座



夏の夜空に見える星座や星について、美しい写真や図版を交えやさしく解説。夏の星空観察について基本を学ぶことができる一冊。

藤井 旭[著]
定価:本体2,750円(税込)

B5変判・80頁 ISBN:978-4-416-62130-1

なぜか宇宙は

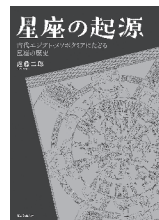


宇宙の物理法則は、生命にとって都合のいい世界になるよう調整されている? わかりやすい文章とイラストで、宇宙の奇跡を教えてくださいの入門書。

松原 隆彦[著]
定価:本体1,760円(税込)

四六判・208頁 ISBN:978-4-416-62038-0

星座の起源



黄道十二宮などの星座はいつ、どのようにして生まれたのか? その起源となる古代エジプト、メソポタミアの星座を紹介した決定版書籍。

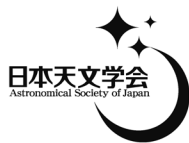
近藤 二郎[著]
定価:3,300円(税込)

A5判・400頁 ISBN:978-4-416-52159-5

誠文堂新光社

<https://www.seibundo-shinkosha.net/>
〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 TEL.03-5800-5780

●お求めはお近くの書店、ネット書店、または……
<ブックサービス> 0120-29-9625



インターネット
天文学辞典
公益社団法人 日本天文学会

天文・宇宙に関する 3,000 以上の用語を専門の研究者がわかり易く解説。登録不要・無料で、誰でも利用できる「進化する辞典」です。

MENU 天文学辞典 > 太陽系 > 惑星 > 火球

学習レベル 小学 中学 高校 大学

火球

よみ方 かきゅう

英語 fireball

説明

流星のなかでも極めて明るいもの。流星と火球の境界にはさまざまな定義が繰り返されてきたが、2017年に国際天文学連合のIAU委員会(流星、隕石、流星群)が、関連分野の基本用語の定義や解説を採択し公表した。そこでは100 kmの距離での明るさがマイナス4等より明るくなったものを火球と呼ぶこととしている。火球では、通常の流星の消滅点である高度80 kmよりも低高度まで流星現象が継続することもある。火球は通常の流星よりも大きな流星(数cmから数10 cm程度)が欠気中に突入したときに観測されるもので、爆発的な現象が見られたり地上で音が聞こえたりすることがある。落下物質が隕石として採集されることもある。

国際天文学連合のIAU委員会による流星天文学の用語の定義と解説:
https://www.iau.org/static/science/scientific_bodies/commissions/11/meteordefinitions_approv

隕石落下の可能性あり 2020年7月2日...
後で見る 共有

2020年7月2日に東京上空に墜れた大火球。その軌道と軌道 (提供: KAGAYA)
https://youtu.be/Muk_XjDINcw

関連画像

国立天文台(国立天文台)に所属する天文学者による観測結果を公開した。2020年7月2日(土) 21時30分(UTC) (JST) 2020年7月2日(土) 21時30分(UTC) (クレジット: NAOJ)
<http://www.ao-nao.ac.jp/2013/05/09/20>

ふたご座流星群に降った火球 観測結果(観測) | 観測日記(二次利用可) 観測地: 山形県鶴岡市 撮影日時: 2009年12月14日 12時10分
<https://neo.jamp.nao.ac.jp/phenomena/2>

特長

- 急速な発展を続ける天文学分野の用語を随時更新し、最新の情報を掲載
- 豊富なカラー画像や動画を使用しわかりやすく解説
- 研究者向けの専門用語から小・中学生向けの基礎的な用語まで幅広く網羅
- 学習レベルやカテゴリー別に検索できるので教材作りにも役立つ

インターネット天文学辞典

<https://astro-dic.jp/>

